

収穫適期（早生品種）

**出穂期は4日程度早く、収穫適期が早まる見込み！
刈遅れにならないよう、早めの準備をしましょう！**

1 水稻収穫適期のめやす（8月5日現在）

出穂期等を確認し、適期収穫に努めてください。収穫適期めやすの数日前からほ場の籾黄化率を確認し、85～90%のときに収穫できるよう作業計画を立てましょう。

農業気象メッシュデータ（三条市興野）を使用

品種	出穂期※ （地域平均）	積算温度（通常年）	収穫適期のめやす
五百万石	7月18日	975℃	8月20日頃
ゆきん子舞	7月18日	950～1000℃	8月19～21日頃
こしいぶき	7月19日	975℃	8月21日頃

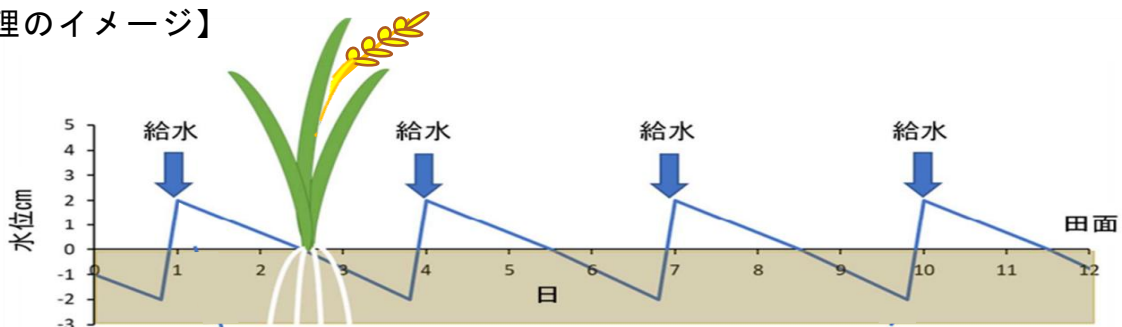
※ 5月連休田植えを想定

注）今後の気温等により収穫適期のめやすが前後します。

2 今後の栽培管理

- ◎出穂期 25 日後頃まで飽水管理を徹底し、田面を湿った状態に保つ。
- ◎極端な高温時は、一時的に湛水するなど、こまめな水管理に努める。

【飽水管理のイメージ】



- 浅い湛水状態と足跡の底に水が残る程度の湿った状態を繰り返す(かん水と自然減水)。
- フェーン現象などによる高温・乾燥が予想される場合には、玄米の外観品質低下（白穂、白未熟粒、胴割粒等）を軽減するため、可能な限り土壌が湿った状態を維持できるよう飽水管理を継続する。ほ場内に水が行き渡ったら速やかに止水する。

～農業用水のかけ流しは絶対に行わず、地域全体で効率的に利用しましょう～

～農作業時は、熱中症対策を徹底しましょう！～